

# 日本の金融・資本市場の国際化について

2007年3月13日

株式会社 三國事務所

代表取締役 三國陽夫

Website <http://www.mikuni-rating.co.jp/>

## 日本の金融・資本市場の国際化について

### 1. これからの日本の国際化とは？

- 国内市場を整備して、内外のモノやカネの移動を活発にすること

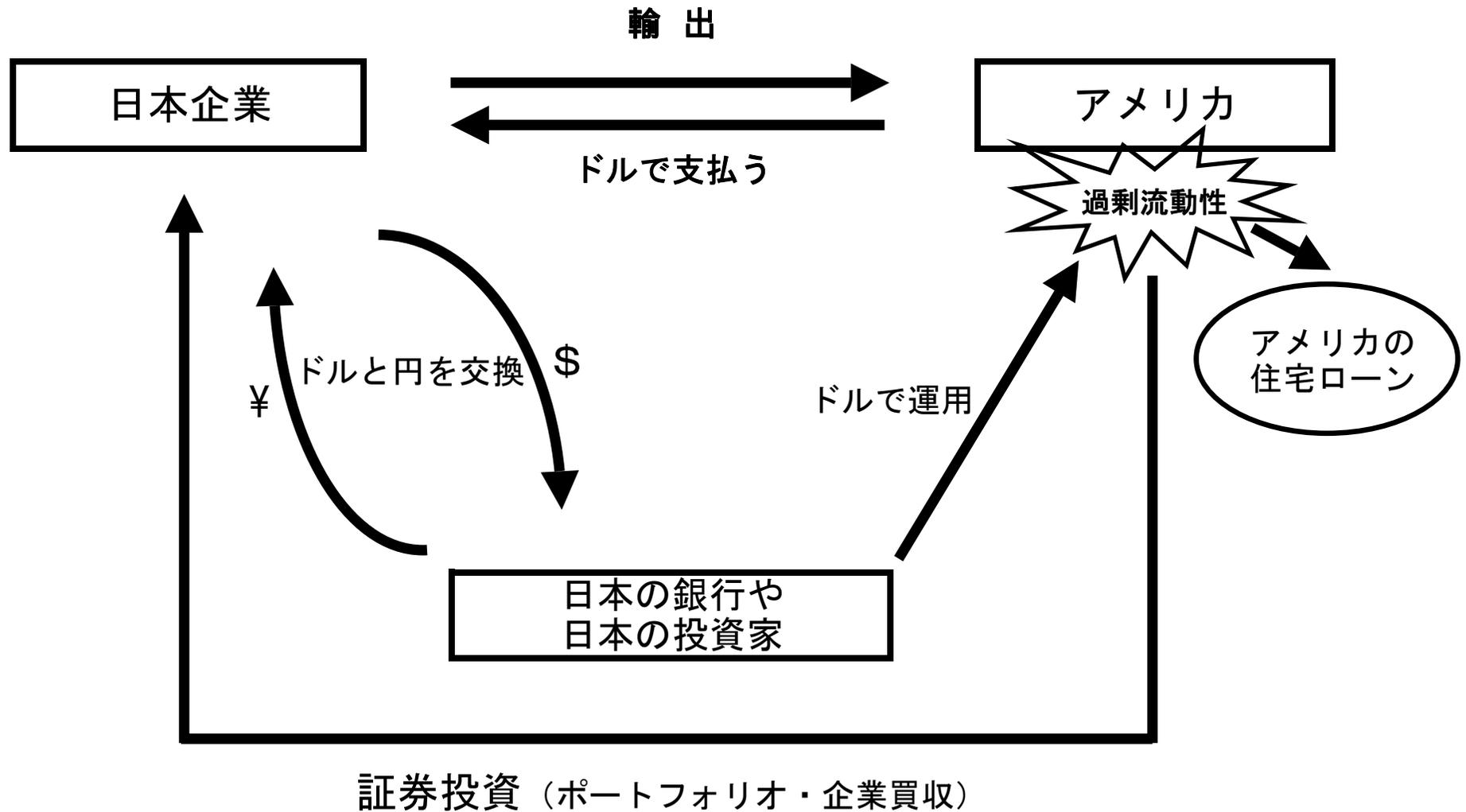
### 2. 国際化がなぜ必要か？

- 資本輸出により、日本国内でお金が回らず、デフレから脱却できない。
- アメリカの赤字拡大と日本等の黒字拡大が、世界的な超過剰流動性を発生させている。

### 3. 本格的に日本の国際化を進展するための施策      結果として、国際競争力を向上させる。

- 「強い円」により、国内市場を拡大する。
- 経済成長のエンジンを、「輸出と設備投資」から「消費と住宅投資」に転換する。
- 日本が世界の「買い手」となる。
- 具体策
  - 金利の正常化
  - 住宅ローンの保護育成
  - 銀行の国際業務を円建て中心に
  - 海外からは国債で調達し、海外へは株式で運用する

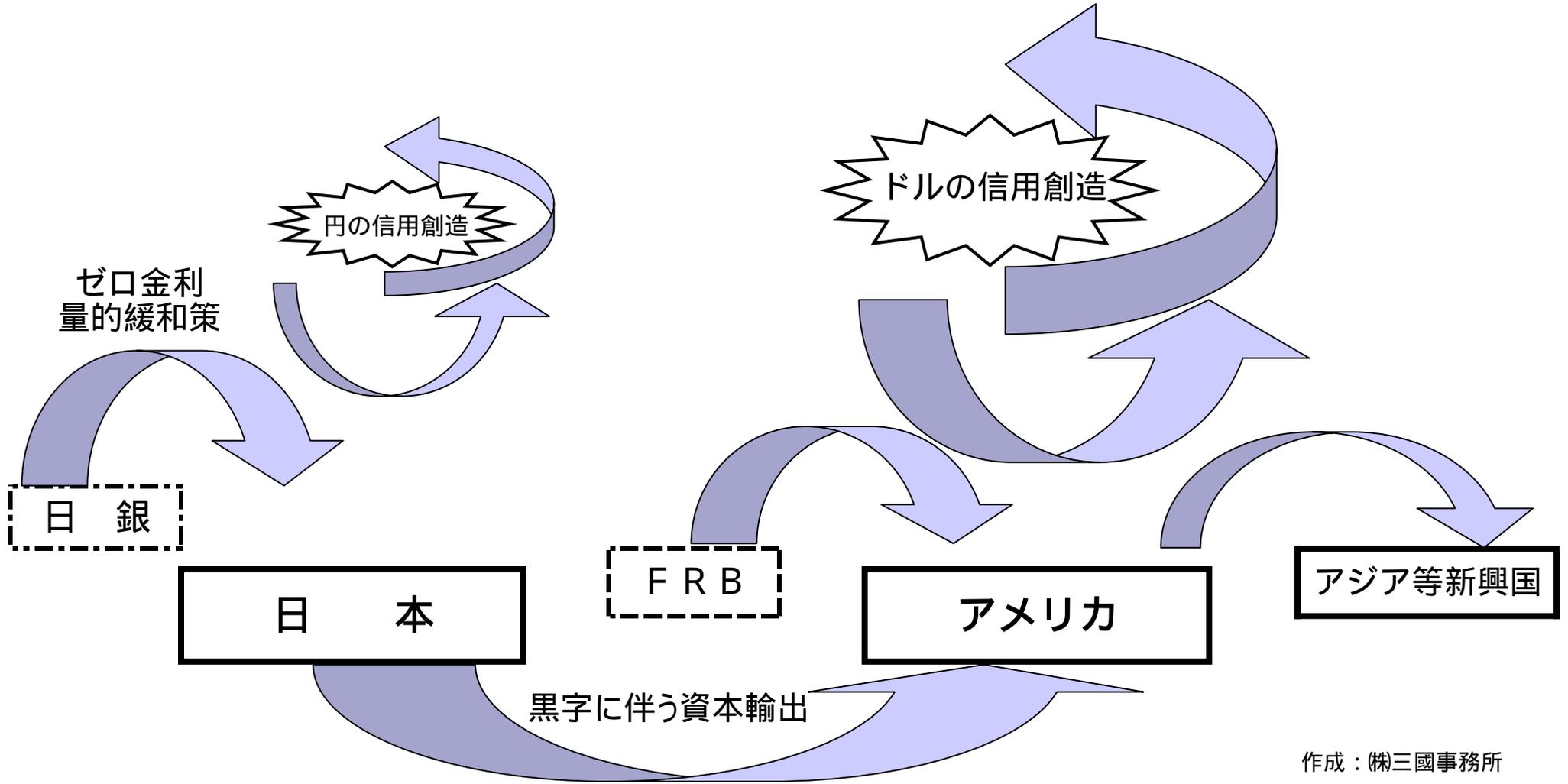
# 日本の貿易黒字がアメリカに戻る仕組み



作成：(株)三國事務所

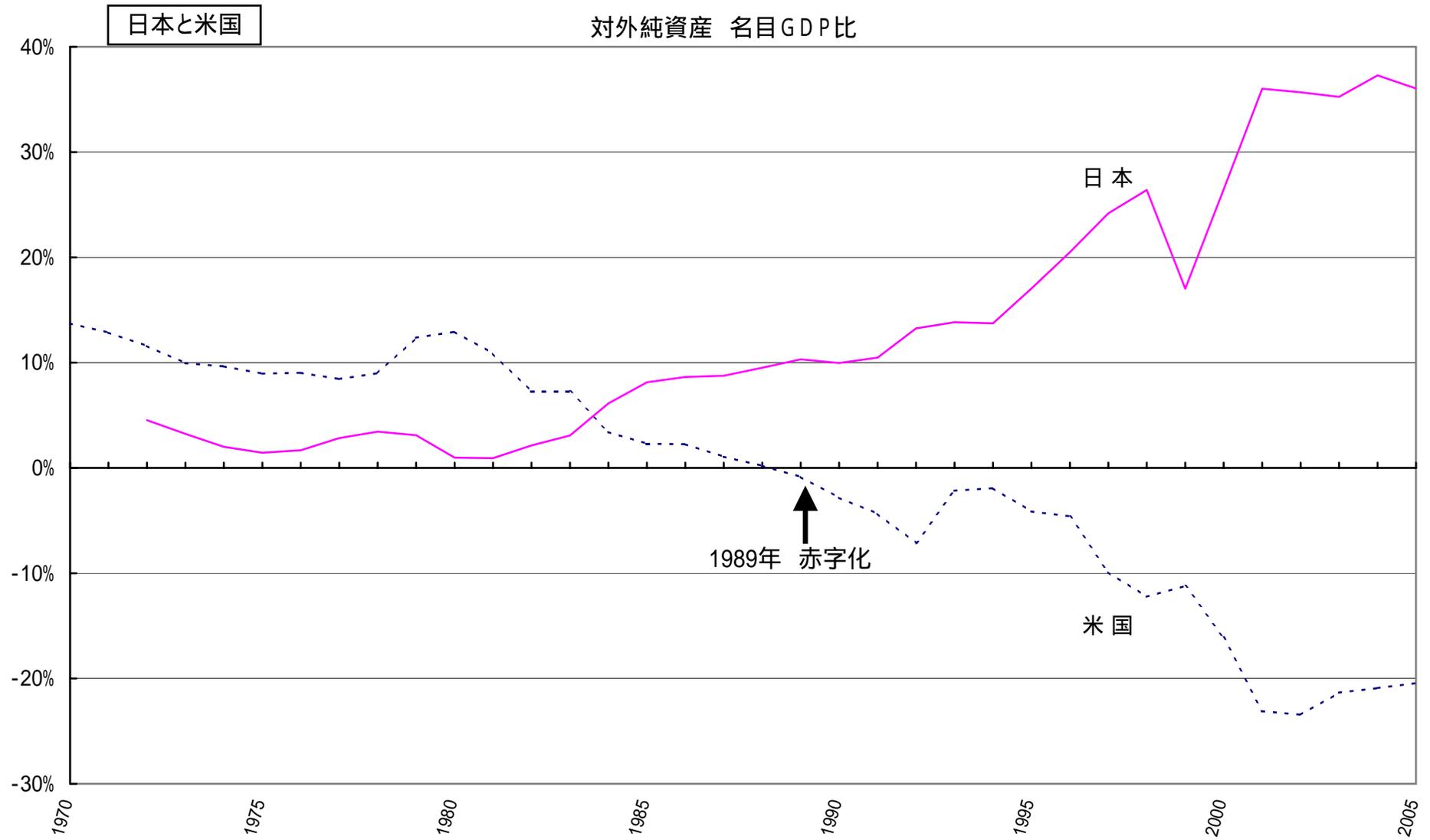
# 信用の二重構造 (duplication)

アメリカの赤字拡大と日本等の黒字拡大が世界各地で超過剰流動性を発生させた



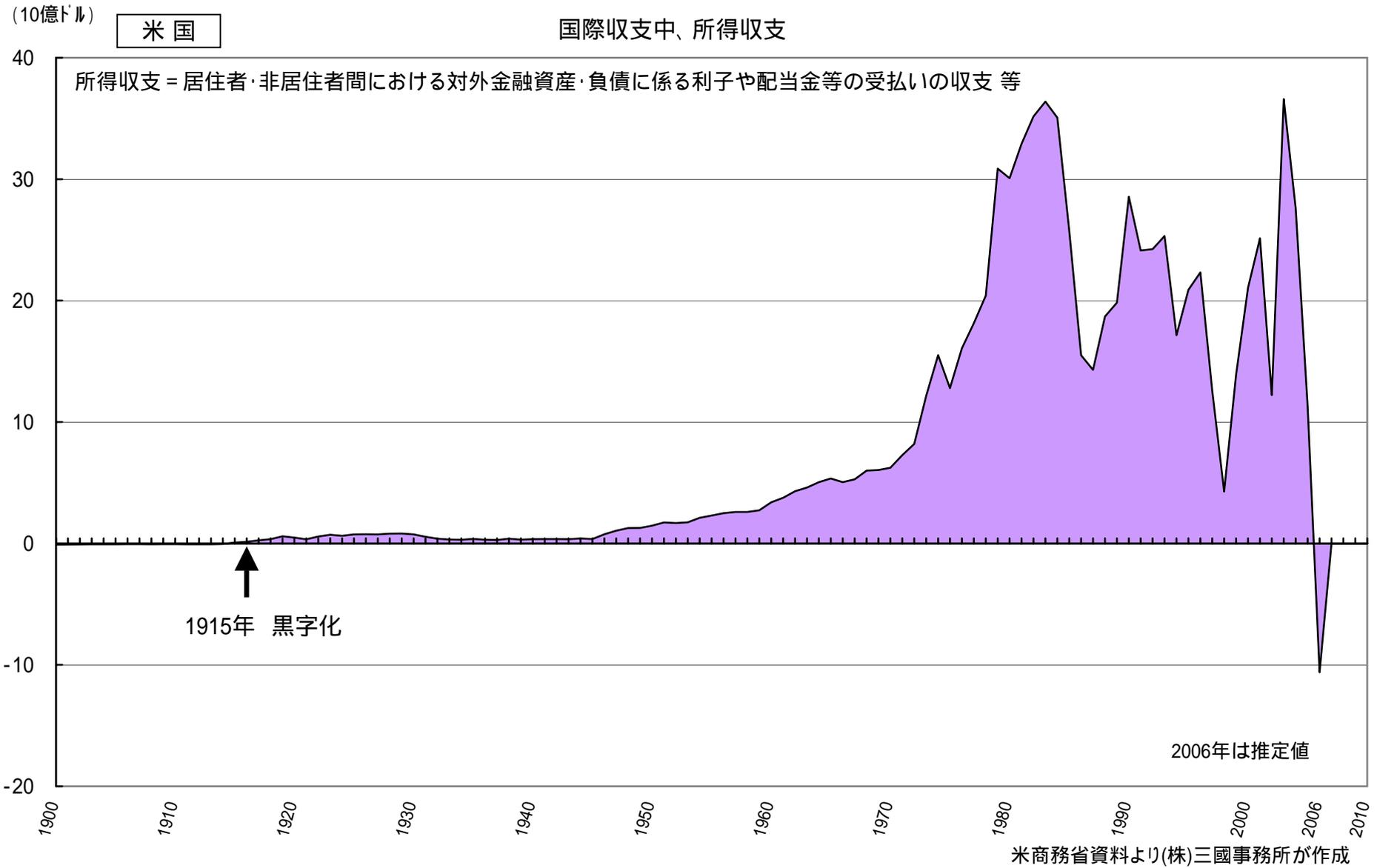
作成：(株)三國事務所

# 1989年にアメリカは債務国に転落

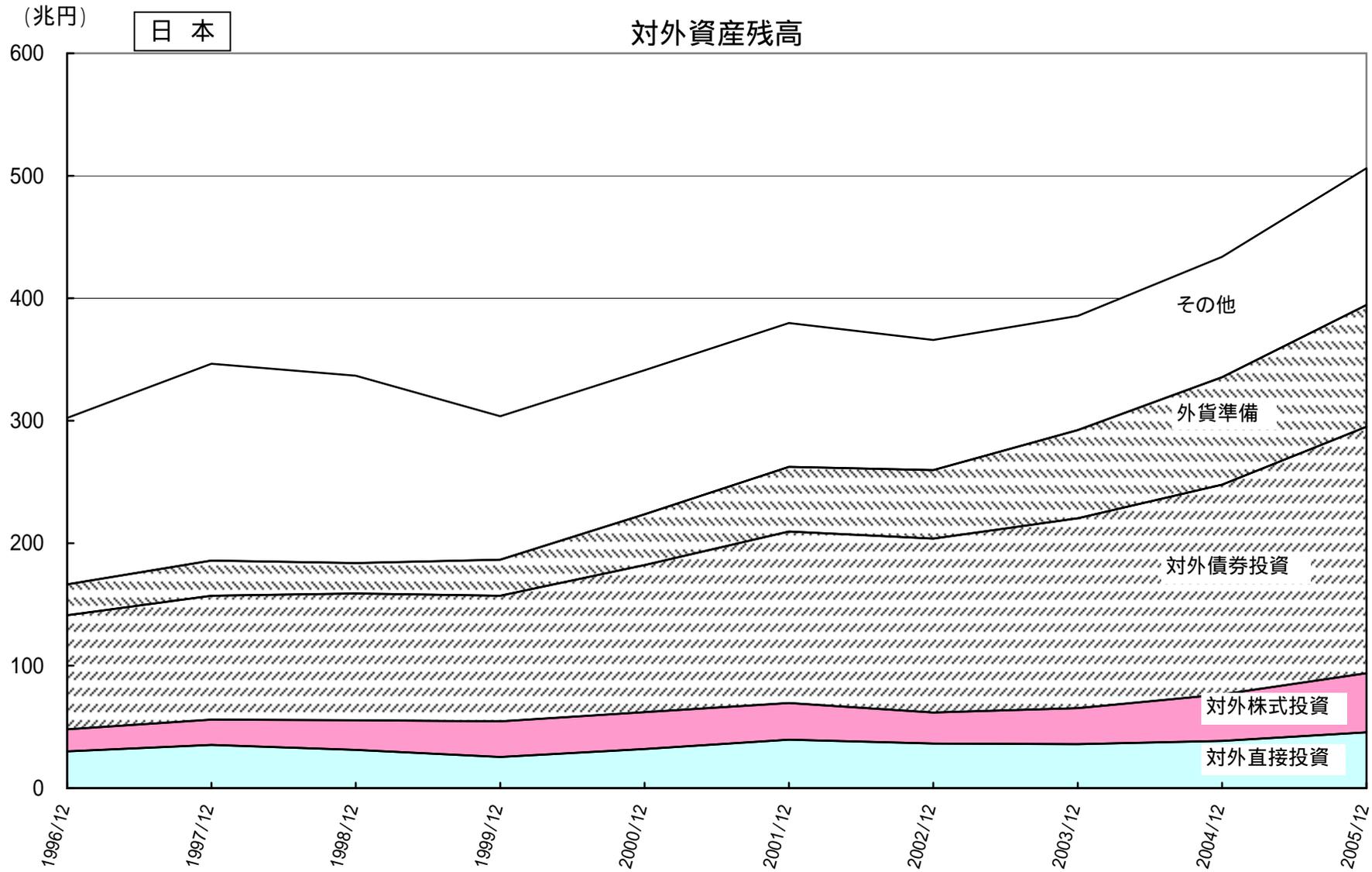


財務省、米商務省資料より(株)三國事務所が作成

# 昨年アメリカの所得収支は、90年ぶりに赤字に転じた模様



# 海外に向けての投資は債券(民間と外貨準備)投資が中心



財務省資料より(株)三國事務所が作成

# 海外からの投資は株式投資が中心

